

## 新バージョンリリースのお知らせ セキュアリモートアクセス Version 2.1.0

2022年3月17日

### ■ マネージメントツール Version 2.1.0

※ 弊社側のメンテナンス作業によりリリースされております。

#### ○ Version 1.8.0 からの変更点

##### 1. 接続管理

- 接続管理に「スプリットトンネル」機能を追加しました。

※スプリットトンネル機能利用には以下制限事項がございます。

- スプリットトンネル機能を利用するためにはローカルセグメント機能を停止させる必要があります。

スプリットトンネル機能とローカルセグメント機能を併用することはできません。

- スプリットトンネル機能を各クライアントに適用させるためには本メンテナンス後にプロファイルを配り直し、再適用させる必要がございます。

プロファイルを適用しないとスプリットトンネル機能はご利用頂けません。

##### 2. 利用履歴

- 認証履歴に接続クライアントのバージョンを表示するように変更しました。

##### 3. ユーザプロファイル

- プロファイルのダウンロード回数を、現状の1回から1～5回、無制限を選べるように変更しました。

## ■ "Cisco AnyConnect"ソフトウェア

※ **お客さまにてバージョンアップが必要です**

お客さまサポートサイトよりソフトウェアをダウンロードし、アップデートを行なってください。※1

### 【Windows OS 用】 Version 4.10.03104

ソフトウェア名：anyconnect-win-4.10.03104-core-vpn-webdeploy-k9.exe

対応 OS：Windows11 に対応しました。

### 【macOS 用】 Version 4.10.03104

ソフトウェア名：anyconnect-macos-4.10.03104-core-vpn-webdeploy-k9.dmg

対応 OS：MacOS12.0 に対応しました。

OS：MacOS10.13 は非推奨となります。

### 【ARM OS 用】 Version 4.10.03104

ソフトウェア名：anyconnect-macos-4.10.03104-core-vpn-webdeploy-k9.dmg

#### ※1

弊社より提供しておりますクライアントソフトウェアの3世代以前のバージョン（Version 4.7.03052 以下）をご利用の場合、本メンテナンス後のリモート接続時にソフトウェアが強制的に Version 4.8.03052 へバージョンアップされます。  
つきましては、本メンテナンス前までに現行の最新バージョンのインストールをお勧めいたします。